

平成 27 年度公益財団法人日本体育協会公認指導員養成講習会  
専門科目（バドミントン）開催要項

1. 目的

地域スポーツクラブ等において、スポーツに初めて出会う子どもたちや初心者を対象に、競技別の専門的な知識を活かし、個々人の年齢や性別などの対象に合わせた指導にあたり、施設開放において利用者の指導支援を行う者を養成する。

2. 主催 公益財団法人日本体育協会  
公益財団法人日本バドミントン協会

3. 主管 公益財団法人福島県体育協会  
福島県バドミントン協会

4. 後援 福島県

5. 実施競技 バドミントン

6. カリキュラム

(1) 共通科目 35 時間（通信講座）

(2) 専門科目 40 時間以上（集合講習 30 時間以上、その他 10 時間以上）

※福島県バドミントン協会が主管して実施する。

※講習及び試験の免除措置については、公益財団法人日本バドミントン協会が定める基準による。

7. 開催期日・開催場所・日程

期間 平成 27 年 10 月 24 日 ～ 11 月 29 日

第 1 回 平成 27 年 10 月 24 日（土）～ 25 日（日）

第 2 回 平成 27 年 11 月 7 日（土）～ 8 日（日）

第 3 回 平成 27 年 11 月 28 日（土）～ 29 日（日）

場所 学校法人 尚志学園 尚志高等学校

〒963-0201 郡山市大槻町坦ノ腰 2 番地 TEL:024-951-3500 FAX:024-962-0208

8. 受講者

〈受講条件〉

(1) 受講する年の 4 月 1 日現在、満 18 歳以上の者で、公益財団法人日本バドミントン協会公認審判員有資格者（3 級以上）あるいは取得予定者。

(2) 地域においてスポーツ活動を実施しているクラブやグループ、スポーツ教室で実際の指導にあたる指導者及びバドミンントンの競技歴を有し、これから指導者になろうとする者。

〈受講者数〉

受講者数は、20 名程度とする（特に上限は定めない）。

9. 受講申込み

(1) 受講申込みは福島県バドミントン協会を通じて公益財団法人福島県体育協会へ行う。

(2) 受講希望者は、指導者マイページ (<https://my.japan-sports.or.jp/login>) より申し込みを行い、免除該当者は所定の必要書類を添付し、6 月 1 日～30 日までに提出する。

[今年度より管理システム導入により、インターネットでの手続きが必要となるが、福島県体育協会が代理申請を行う。]

## 10. 受講料

共通科目：21,600円（消費税込み）

専門科目：15,120円（消費税込み）

（上記金額を基準とし、専門科目の競技特性、講習会等の事情により変更される場合がある）

※免除・資格審査料については別に定める。

## 11. 受講者の決定

指導者マイページにて申し込んだ内容に不備のない者を受講者として内定し、学校法人日本放送協会学園（NHK学園）または公益財団法人福島県体育協会を通じて本人に通知する。

受講内定後、受講料の支払いを完了したものを受講者として決定する。

原則として、他の公益財団法人日本体育協会公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めないこととする。

### （1）受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内（受講開始年度を含め4年間）に共通科目と専門科目のすべてを修了しなければならない。

なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目講習会が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。

### （2）受講取消し

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、公益財団法人日本体育協会指導者育成専門委員会が審査し受講が取り消される。

## 12. 講習・試験の免除

既存資格及び公益財団法人日本体育協会免除適応コースの履修等により講習・試験の一部または全部を免除することができる。免除に関する詳細は、別に定める。

## 13. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

（1）共通科目における検定試験は、通信教育（NHK学園）課題検定による判定とし、公益財団法人日本体育協会指導者育成専門委員会において審査を行う。

（2）専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、公益財団法人日本バドミントン協会指導者育成担当委員会において審査する。

（3）共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認指導員養成講習会修了者」として認める。

## 14. 登録及び認定

（1）共通科目及び専門科目の検定に合格し、その後、指導者登録（登録申請書の提出及び登録料の納入）を完了した者に、公益財団法人日本体育協会公認指導員「認定証」及び「登録証」を交付する。

（2）登録による公認資格の有効期限は4年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限が切れる6か月前までに、公益財団法人日本体育協会あるいは公益財団法人日本バドミントン協会の定める研修を受けなければならない。

（ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる）

## 15. その他

本講習会受講に際し、取得した個人情報、公益財団法人日本体育協会及び公益財団法人福島県体育協会、公益財団法人日本バドミントン協会、福島県バドミントン協会が本講習会の受講管理に関する連絡（資料の送付等）及び関係事業を実施する際に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

## 16. 問合せ先

福島県バドミントン協会事務局 柏原 明子 携帯 TEL：080-6057-1282 FAX：024-932-4196  
〒963-8861 郡山市鶴見坦 2-17-6

福島県バドミントン協会理事長 橋本 遊二 携帯 TEL：080-6057-1283 FAX：0248-45-2717

平成27年度 公認指導員・上級指導員養成講習会 日程表

養成資格(公認指導員) 競技名(バドミントン) 競技

平成27年 5月 8日現在 福島県体育協会

	第1日	第2日	第3日	第4日	第5日	第6日	第7日	第8日	
期日	10月24日(土)	10月25日(日)	11月7日(土)	11月8日(日)	11月28日(土)	11月29日(日)	月 日( )	月 日( )	
会場	学校法人尚志学園尚志高等学校								
住所・会場最寄駅・バス停	福島県郡山市大槻町坦ノ腰2番地:福島交通 尚志高等学校前バス停								
9:00	開校式(8:45~) 競技者育成プログラムについて(2H)	バドミントンの技術論 I (3H)	バドミントンのトレーニング論 I (2H)	成長・発達・上達に応じた指導法(3H)		指導法と技能の二つの分野を評価			
10:00	1-① 講師:山内 真一	1-④ 講師:山内 真一	1-⑤ 講師:山内 真一	1-⑦ 講師:山内 真一	バドミントンのトレーニング計画(2H)	9:10~ 筆記試験 記述式穴埋め問題(100題 40分)			
11:00	バドミントンの歴史(2H)		バドミントンのトレーニング論 I 演習(2)		1-⑧ 講師:山内 真一	10:00~ 実技試験 実技チェックリスト(38項目 2点/1項目)			
12:00	1-② 講師:山内 真一	昼食	1-⑥ 講師:山内 真一	昼食	昼食	※合格基準 6割以上を達成の者			
13:00	昼食	バドミントンの基本的体力テスト 実習	昼食	成長・発達に応じた指導法の実際 実習	バドミントンのトレーニング計画実	検定員:山内 真一 検定員:齊藤 清人			
14:00	バドミントンの指導論 I (4H)	講師:山内 真一	バドミントン・トレーニングの実際 実習	講師:山内 真一 講師:齊藤 清人	(3H)				
15:00	1-③ 講師:山内 真一		2-② 講師:山内 真一	対象に応じたバドミントン指導法の実際 実習 (3H)	2-⑤ 講師:山内 真一 講師:齊藤 清人				
16:00				2-④ 講師:山内 真一 講師:齊藤 清人	全般「質疑応答」				
17:00					翌日の検定に向けて				
18:00									
講義時間数	8H	5H	6H	8H	5H	検定日	H	H	
宿泊の有無	有	無	有	無	有	無			

※講義科目については、『オフィシャルガイド2015』に記載されている区分・科目番号にて表記する。

※時間数、講師名、検定員名を必ず明記する。 ※合宿形態をとった場合は、該当する日の「宿泊の有無」の欄にその有無を記入する。

申込日 平成27年 月 日

平成27年度公認指導員養成講習会受講申込書

申込競技名			
フリガナ			
氏名	男 ① 女	生 年 月 日	西暦 年 月 日 ( 歳)
ローマ字 (大文字で記載)	(姓)	(名)	
自宅 電話番号		連絡先 電話番号 (携帯電話)	
メールアドレス	@		
携帯E-mail	@		
お住まいの 都道府県		郵便番号	〒
住所 (都道府県 から記載)		勤務先名	
職種 ※いずれか を選択	・小学校教員 ・中学校教員 ・高校教員・大学・高専教員 ・公務員 ・会社員(団体職員含む) ・工員・商店員 ・農業・漁業 ・医師 ・自由業(弁護士・僧) ・団体役員・商工自営・主婦 ・学生 ・無職 ・その他		
共通科目 I 免除 申請の有無	する ・ しない ※免除をする場合、下記のいずれの資格で免除を行うか番号に○をつける		
No.			
1	◆日本体育協会公認指導者有資格者(※スポーツリーダーは除く)として免除を行う		
	資格名:		
	登録番号:		
	有効期限:西暦 年 月 日		
2	◆免除適応コース共通科目修了証明書取得者として免除を行う	※証明書類の提出必要	
3	◆その他の免除理由(スポーツリーダー、スポーツ少年団認定員を含む)	※証明書類の提出必要	
	資格名:		
専門科目免除 申請の有無	する ・ しない ※免除をする場合、下記のいずれの資格で免除を行うか番号に○をつける ※専門科目免除は必ず各競技団体に確認して下さい。		
No.			
1	◆免除対象資格により、免除を行う。	※証明書類の提出必要	
	資格名:		
2	◆その他の免除理由	※証明書類の提出必要	
	資格名:		

※共通科目・専門科目の免除を行う際には、申込書の裏面に各々証明できる証明書類(コピーで可)を添付すること。

申込日 平成27年 月 日

平成27年度公認上級指導員養成講習会受講申込書

申込科目	共通科目Ⅱ・共通科目ⅠⅡ・専門		申込競技名	
フリガナ			生	西暦
氏名	男 Ⓜ 女	年月日	年	月 日 ( 歳)
ローマ字 (大文字で記載)				
自宅 電話番号		連絡先 電話番号 (携帯電話)		
メールアドレス	@			
携帯E-mail	@			
お住まいの 都道府県		郵便番号	〒	
住所 (都道府県 から記載)		勤務先名		
職種 ※いずれか を選択	・小学校教員 ・中学校教員 ・高校教員・大学・高専教員 ・公務員 ・会社員(団体職員含む) ・工員・商店員 ・農業・漁業 ・医師 ・自由業(弁護士・僧) ・団体役員・商工自営・主婦 ・学生 ・無職 ・その他			
共通科目免除 申請の有無	する ・ しない ※免除をする場合、下記のいずれの資格で免除を行うか番号に○をつける			
No.				
1	◆日本体育協会公認指導者有資格者(※スポーツリーダーは除く)として免除を行う			
	資格名:			
	登録番号:			
	有効期限:西暦 年 月 日			
2	◆免除適応コース共通科目修了証明書取得者として免除を行う			※証明書類の提出必要
3	◆その他の免除理由(スポーツリーダー、スポーツ少年団認定員を含む)			※証明書類の提出必要
	資格名:			
専門科目免除 申請の有無	する ・ しない ※免除をする場合、下記のいずれの資格で免除を行うか番号に○をつける ※専門科目免除は必ず各競技団体に確認して下さい。			
No.				
1	◆免除対象資格により、免除を行う。			※証明書類の提出必要
	資格名:			
2	◆その他の免除理由			※証明書類の提出必要
	資格名:			

※共通科目・専門科目の免除を行う際には、申込書の裏面に各々証明できる証明書類(コピーで可)を添付すること。